

活動名称 (40字以内)	農家に泊まろう！ ～農林業のフロンティア・みなかみで一次産業の可能性を考える～		
団体名等	東京大学三四郎会		
活動区分	<input type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選考方法	<input type="checkbox"/> 先着順
	<input type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 書類審査
	<input type="checkbox"/> 就労体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 面接
	<input checked="" type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動	募集人数	4 人
	<input type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動		
<input type="checkbox"/> 研究室体験活動			
活動方法	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインを活用しつつ現地活動を行う <input type="checkbox"/> オンラインのみで活動を行う		
大学院学生	<input checked="" type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない		
参加資格等	学部学生および大学院学生で農林業および地域活性に興味のある学生。 農林業の現場を実際に知りたい、また農泊・グリーンツーリズムなど新しい取り組みや、それらを通じた地域活性化に興味のある学生。		
活動期間	8月中～下旬	主な活動予定場所	群馬県利根郡みなかみ町
	上記期間のうち連続した10日間程度		
目的	グリーンツーリズムをはじめとした六次産業化の最先端であるみなかみ町の最新の取り組みを学び、農家経営者や地域住民との交流、現場体験を通して六次産業化の可能性と課題を知ること、日本の農林業や地域活性のあり方について自分なりのビジョンやアクションを描くためのヒントを得る。		
具体的な内容 (800字程度)	<p>①事前研修プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション(参加学生の顔合わせ、問題意識や目標の設定・共有)をオンラインと事前ワークを工夫して行う。 ・他の東京大学三四郎会企画と合同でマナー/スキル研修を行う(オンライン) ・コロナウィルス感染状況により、直前にオンライン実施に切り替える可能性があります。 <p>②活動内容</p> <p>活動場所である群馬県みなかみ町は、群馬県の最北端に位置し、都心からのアクセスの良さと豊富な自然から夏は登山やラフティング、冬はスキーや温泉などで多くの観光客が訪れる地域である。</p> <p>本企画は、地方の活性化のために農林業を活用し観光に絡める手法に触れることを主な趣旨とする。具体的には、学生の興味・関心に合わせて、みなかみ町体験旅行の提供する農家民泊や農業体験を中心とした現場体験を行い、農業やグリーンツーリズムについて学ぶ。</p> <p>また地域のお祭りやマラソン大会の準備・運営補助を通じて移住者も含めた地域住民との交流をはかり、対話の中で日本の地方の現状や課題・希望を認識する機会とする。同時に、みなかみ町で実施されている観光や移住・定住、情報発信事業も体験することで、農山村における地域活性をさまざまな面から学ぶ。</p> <p>以上の体験をはじめとして、各方面で積極的に新たな取り組みが実施されているみなかみ町で一次産業の可能性に触れ、農林業の未来を考える。</p> <p>◆受け入れ先：一般社団法人みなかみ町体験旅行 農水省・文科省・総務省の「こども農山村交流プロジェクト」の一環として発足。農業従事者支援の一環として観光など都市と農村の交流を生み出すことによる地方活性化を目指しており、群馬県内の農家を中心に六次産業化支援も行っている。</p> <p>◆過年度体験活動例（年度によって各関係者と調整の上多少内容に変更ある為、学生の応募開始時点で今年度版に更新）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農泊事業者との交流・地域行事の運営補助(区民祭り・花火大会・マラソン大会)・農業体験・林業体験 ・古民家再生現場の見学・ハーブウォーター、コースター作り体験・中学校の野外体験同行(トレッキング・オリエンタリング・ダムや体験施設の見学) ・ワークショップの参加・他大学生との交流 <p>(備考)</p> <p>本プログラムは例年、現地における交流・体験を中心とした活動をしており、コロナウィルスの影響により企画内容を柔軟に変更する場合があります。コロナウィルス感染状況により、一部オンライン実施に切り替える可能性があります。</p> <p>③事後プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動終了後に、他の東京大学三四郎会企画参加者も含めたプレゼン報告会(オンライン実施)を行う。 ・コロナウィルス感染状況により、直前にオンライン実施に切り替える可能性があります。 		
備考	<p>東京大学三四郎会は、「知の創造的摩擦プロジェクト」の共催や「ホームカミングデイ」への協力など、東京大学の活動にボランティアにかかわっている東京大学の若手卒業生によるネットワークである。構成員は約700人で、30代が中心となっている。三四郎会では2013年度より、企画実行のため組織された現役東大生による学生団体UTミライウォーカーとの協力のもと、インターン企画をミライウォーカープロジェクトとして実施している。(本企画は、このネットワークを通じ、主に東大卒業生が受け入れを担当する。)</p> <p>プログラムの性質上、屋外での活動が多いため、帽子や日焼け止めなどを持参してください。 また場所柄スズメバチやマダニ、ヤマビルなど野生生物の被害が発生する恐れがありますので、肌を露出させない服装や消毒薬、絆創膏などを準備の上、活動中は注意するようにしてください。 ※今回の農家民泊は数日間で農家を転泊する。</p>		
参加するための費用*	内訳(1名当たり)	その他*特記事項は以下に記載	
	交通費 6,040 円 宿泊費 50,000 円 計 56,040 円	交通費：(JR利用)東京駅⇄水上駅は3,020円(片道) 宿泊：農家ホームステイ 5,000円/一泊 参加申請後、Skypeあるいは電話で順次面接を行う。 奨励金額 40,000円(予定)	
ウェブサイト等	【一般社団法人みなかみ町体験旅行】 http://www.m-tr.jp 【群馬県みなかみ町藤原の移住支援ポータルサイト】 http://play-fujiwara.net/ 【東京大学三四郎会】 http://www.facebook.com/todaisanshiro		